

校長室だより



クッキー

For Our Children's Smiles 2026

～子供たちの笑顔のために2nd ステップ～



HP

湖北小学校
令和8年度第1号
始業式挨拶号
4月8日発行
文責 加藤理巳

「優しさの風に乗る、学びの冒険へ。— 令和8年度、スタート! —」

春の柔らかな日差しが校庭を包み、いよいよ令和8年度が幕を開けました。お子様のご入学、ご進級、誠にありがとうございます。

■「心の充電」は満タンです

私事ですが、春休みはあまり時間がなくてできなかったのですが、いつも休日は、趣味のサイクリングで江戸川や手賀沼など、いろいろな所を走っています。心地よい風を感じながらペダルを漕いでいると、不思議と新しいアイデアが湧いてきます。しかし、校長室に戻ると、つい「今の考えはちょっとおかしいな。バレーボールならスパイク少しアウトだな…」などと、昔取った杵で頭の中の審判の顔を出すことも。そんなスポーツ好きな私ですが、やはり、一番の活力源は、登校してくる子供たちの弾けるような笑顔。今年も、子供たちの「心のエネルギー」をしっかり受け止める準備は万全です。



■ 令和8年度、大切にしたい「心の羅針盤」

本校には「やさしく、かしこく、たくましく」という素晴らしい合言葉があります。今年度、これに加えて私たちが大切にするのが、次の2つの約束です。

「優しさ優先」—— 学校・教室が安心できる場所であるために

何よりもまず、「心が守られている」という安心感を優先します。間違えてもいい、困ったら助けてと言える。そんな温かい空気が校内に満ちてこそ、子供たちは本来の力を発揮できると考えています。

「習う」から「学び」へ —— 自分で見つける楽しさを

誰かに教えられるのを待つのではなく、自ら「なぜ?」「おもしろそう!」と踏み出す力を育てます。私たちは、その背中をそっと押す伴走者でありたいと願っています。



湖北小のみんな今年も一緒に
楽しくがんばっていきましょう!!

■ 挑戦の1年「新教育課程・サキドリ」の始まり

今年度、本校は「新教育課程サキドリ研究指定校」としての歩みを始めます。授業時間を40分に設定し、生み出された時間を活用して自立的な学習を進める「こほくタイム」など、新しいスタイルの教育に挑戦します。「新しいこと」が始まると、時に不安を感じることもあるかもしれませんが、どうかご安心ください。私たちの挑戦は、すべて「子供たちが、より楽しく、より深く学ぶため」のもので、私自身も校長として、若かった頃の民間企業や私立高校での経験、小学校教員としても、これまでの教職人生で学んできた「組織のウェルビーイング(幸福)」の考え方を活かしながら挑戦するとともに、教職員一同アイデアを出し合い、一丸となって挑戦し、一步一步丁寧に進めてまいります。

■「チーム・湖北小学校」として

教育は、学校・家庭・地域が手をつなぐ「チーム・スポーツ」のようなものです。保護者の皆様には、時には力強いサポーターとして、時には温かい観客として、子供たちの成長を一緒に見守っていただければ幸いです。お子様が「明日も学校に行きたい!」と目を輝かせて語るような、希望に満ちた毎日を創り上げていきたいと思っております。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



令和8年度もどうぞよろしく
お願い致します。

令和8年4月 我孫子市立湖北小学校 校長 加藤 理巳(よしみ)